

総務教育常任委員会資料

(平成28年3月3日)

【件名】

- ・ 県立特別支援学校における主権者教育について（特別支援教育課）…………… 1

教育委員会

2

3

県立特別支援学校における主権者教育について

平成28年3月3日
特別支援教育課

県立特別支援学校における主権者教育の取組について、以下のとおり報告します。

1 これまでの国等の動き

平成27年6月10日	鳥取県選挙管理委員会及び鳥取県明るい選挙推進協議会から県教育委員会に対して、選挙出前講座の実施について通知
平成27年9月29日	文部科学省から県教育委員会に対して、高等学校等の生徒向け副教材「私たちが拓く日本の未来」等の公表について依頼(副教材の内容をホームページに掲載したこと、副教材を生徒に配布し活用すること)
平成27年10月29日	文部科学省から県教育委員会に対して、高等学校等における政治的教養の教育と高等学校等の生徒による政治的活動等について通知(指導上の留意事項、生徒の政治的活動についての留意事項)
平成27年12月17日	文部科学省及び総務省から県教育委員会に対して、高校生に対する政治や選挙等に関する指導の充実について依頼(特に第3学年に在籍する生徒に対する取組の実施)

2 各県立特別支援学校の取組について

障がい種	学校名	内 容
視覚障がい	鳥取盲学校	・高等部1・2年生の生活単元学習で点字投票の利用や介助の求め方、投票用紙への記入方法等、選挙に関わる一連の動きを学習している。
聴覚障がい	鳥取聾学校	・高等部1・3年生の現代社会で選挙の仕組みを学習している。 ・各政党のマニフェストを理解した上で投票すること、自分の意見をもって投票することの重要性を指導している。
肢体不自由 病弱	鳥取養護学校	・中学部3年生の社会科で憲法を学ぶ際に選挙の仕組みを学習している。 ・高等部1年生の現代社会で「現代政治の特質と課題～選挙の仕組み」を学習している。 ・高等部3年生の「産業社会と人間」(学校設定科目)で選挙について学習している。
	皆生養護学校	・高等部3年生の現代社会で民主政治を学ぶ中で選挙の仕組みを学習している。 ・小学部、中学部、高等部の児童生徒会選挙を通して、選挙の仕組みを学習している。 ・高等部の総合的な学習で県選挙管理委員会の選挙出前講座を活用し、選挙の仕組みを学習している。
知的障がい	知的障がい特別支援学校では、生徒会選挙等を通して、投票用紙への記入方法や投票箱への入れ方等、一連の流れを具体的に学習している。	
	白兔養護学校	・高等部2・3年生の社会科、職業科で選挙の基本的な仕組み、自分たちの権利として選挙権を学習している。
	倉吉養護学校	・高等部3年生の社会科で選挙の仕組みを学習している。
	米子養護学校	・高等部3年生の生活課題学習で国政選挙や地方選挙が行われる際には、その時に実際に行われる選挙についての基本的な内容を学習している。
	琴の浦高等特別支援学校	・高等部2・3年生の社会科で選挙について学習している。

3 今後の取組

各校の主権者教育担当者に対して、教員の政治的中立、生徒が陥りやすい選挙違反等について、各教科教育等における実践力及び障がい特性に応じた指導内容の充実を目指した研修会や意見交換会を実施して教員の資質向上に努める。

